

令和3年度 地域連携アクティブスクール 入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 110

千葉県立天羽高等学校 全日制の課程 普通科

1 期待する生徒像

自立した社会人をめざし、いつも誠実な態度で人に接し、ルールを守り、学習に対する意欲をもっており、次のア または イ のいずれかに該当する生徒。

ア 入学後、学習活動や特別活動などに一生懸命に取り組む強い意志がある。

イ 中学校で部活動に積極的に取り組んだ実績があり、入学後、本校の部活動を3年間継続して行う強い意志がある。

2 選抜資料

(1) 学力検査	3教科（国語・数学・英語）の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 面接	評価者2名の個人面接 検査時間：10分
(4) 自己表現	次のア、イのいずれかを、出願時に志願者が選択して申請 ア スピーチによる自己表現 当日提示されるテーマについて、日本語でスピーチする。 実施形態：個人で発表 検査時間：構想を練る準備も含めて5分 イー1 実技による自己表現（運動系） 実施形態：全員共通の内容で基礎的な運動能力の実技審査を行う。 検査時間：準備も含めて20分程度 イー2 実技による自己表現（文化系） 実施形態：それぞれの専門種目会場において、専門種目の実技審査を行う。 検査時間：準備も含めて20分程度 吹奏楽（男女）／合唱（男女）／美術（男女）／書道（男女）
(5) 作文	当日提示されるテーマについて、文章を作成する。 字数：320字以上～400字以内 検査時間：30分

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査〔300点満点〕

評価項目	評価基準
3教科の得点合計	3教科（各教科100点満点）の合計300点満点で評価する。

(2) 調査書〔165点満点〕

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値で評価する。
イ 出欠の記録	3年間の欠席が10日以内の場合は、総合的に判定する際の参考とする。
ウ 行動の記録	〇が1つ以下の場合は、審議の対象とする。
エ 特別活動の記録	生徒会活動、委員会活動、学級活動等の実績を考慮して加点（上限10点）する。
オ 部活動の記録	部活動における県大会以上の実績を審査して加点（上限10点）する。
カ 特記事項	資格・特技等の内容を審査して加点（上限10点）する。
キ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。

(3) 面接〔200点満点〕

2名の評価者が、次の4つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき評価する。2名の評価者の評価（各100点満点）を合計し、得点化する。

評価項目	評価基準
ア 面接に臨む態度・服装	面接に臨む姿勢や身だしなみが適切である。
イ 志望動機	志望の動機が明確である。
ウ 入学への意欲	入学への強い意欲がある。
エ 中学時の取り組み	中学校時代に前向きな取り組みを行っていた。

(4) 自己表現〔100点満点〕

次のア、イ①、イ②について、それぞれ2名の評価者が、3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき評価する。2名の評価者の評価（各50点満点）を合計し、得点化する。

ア スピーチによる自己表現

評価項目	評価基準
(ア) 内容	分かりやすい内容である。
(イ) 表現力	表現力豊かに伝えている。
(ウ) 意欲	意欲を持って伝えている。

イ① 実技による自己表現（運動系）

評価項目	評価基準
(ア) 基礎運動能力	基礎的な運動能力を身に付けている。
(イ) 意欲	意欲を持って取り組む姿勢が見られる。
(ウ) 将来性	将来にわたる活躍が期待できる。

イ② 実技による自己表現（文化系）

評価項目	評価基準
(ア) 基礎技術	基礎的な技術を身に付けている。
(イ) 意欲	意欲を持って取り組む姿勢が見られる。
(ウ) 将来性	将来にわたる活躍が期待できる。

(5) 作文〔100点満点〕

2名の評価者が、次の2つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき評価する。2名の評価者の評価（各50点満点）を合計し、得点化する。

評価項目	評価基準
ア 字数	指定された字数に対して過不足がない。
イ 内容	与えられたテーマに対して内容が適切である。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

「学力検査の得点」、「調査書の得点」、「面接の得点」、「自己表現の得点」及び「作文の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、募集人員までを入学許可候補者とする。

〈総得点の満点の内訳〉

学力検査の 得点	調査書の得点		面接の 得点	自己表現の 得点	作文の 得点	総得点
	評定	加点				
300点	135点	30点	200点	100点	100点	865点

(2) その他

ア 自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはしない。

イ 過年度卒業者については、第2日の検査終了後、別途個人面談を行う。